

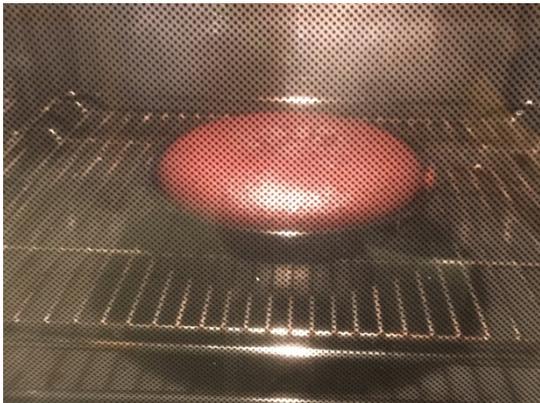
スイス・ドイツでの研究交流

物理学専攻 博士1年 劉 靈輝

2018年12月4日から24日まで、スイスチューリッヒ郊外の Paul Scherrer Institut (PSI)とドイツハンブルクの DESY 研究所の2箇所に滞在しました。

はじめに訪れた PSI では、MEG II 実験という、 $\mu \rightarrow e\gamma$ 希崩壊過程の探索を行う実験に参加させていただき、新たに設計開発された3種類の検出器をインストールし、ミュオンビームを用いて試験するのを手伝いました。自分のメインとなる研究テーマからは少し離れた分野ではあるものの、非常に実りのある時間を過ごすことができました。

DESY では ILD AHCAL についての年次会議に出席し、これまでの成果を報告するとともに、同様に ILD AHCAL についての研究をしている多くの方々の進展を耳にしました。会議の後、2018年夏に行われたテストビーム実験で得られたデータの解析ワークショップが開かれ、ドイツの大学院生や若手研究者をはじめとした数多くの研究者と協力し、相談し意見を交わしながら解析を進めました。6日間という限られた日数の中で非常に密な時間を持ち、多くの進捗や成果を生むことができたと思います。



ガトーショコラ



シュニッツェル



たこ焼き



チーズケーキ